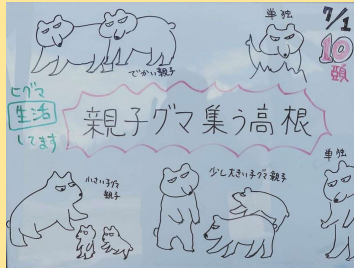




親子グマ集う高根ヶ原

7月1日は高根ヶ原斜面に10頭のヒグマ（同時に白雲小屋でも親子グマ）。把握している限り、15頭のヒグマが高根ヶ原を生活圏にしています。7月2日は三笠分岐でスタッフが足跡を調査中、ふと振り返るとすぐ後ろの藪から親子グマが出てきて立ち去って行ったとのこと。人に気づかれないようにこっそりと離れていくように見えたそうです。しばらくは、沼めぐりコースも半周規制となり、今後の利用はヒグマの状況にて変化します。人よりヒグマの方が多いかも…と思う日があるほどヒグマ天国。きっと高根ヶ原斜面は子育てしやすい環境なんだと思います。日々変化する自然環境。そこに合わせて生活する動物。これほど豊かな生態系があり、それを伝えられることに感謝する毎日です。距離感を保ちつつ、この貴重な生活をいつまでも覗かせてもらいたいですね。



雪渓が解けて季節が目まぐるしく変わる毎日、春～夏へ

10日間ほどでこんなにも景色が変わります!! 踏み抜くと1mは落ちてしまうので、毎日せっせと雪切します。なぜだか、雪切をするセンター員はニコニコ笑顔なんです(^^)



白雲岳への土嚢袋荷上げボランティア募集中!! 受付はヒグマ情報センターです!!



白雲小屋周辺の登山道整備を進めるために、白雲避難小屋へ土嚢袋を運んでくれるボランティアさんを募集しています!! 受付はヒグマ情報センターへ。お待ちしております!!



一枚約700gです。一枚でもうれしいです!! 50枚で35kgあります。白雲管理人まで届けてくださると、記念バッチ贈呈します。どうぞよろしくお願いいたします。

【ヒグマ確認状況】

- 7/7 ⑤ 柱状節理左ひし形雪渓（親子）
- ⑥ 高原沼上部雪渓（1頭）
- ⑦ バイカモ沢付近のミズバショウ
- 7/6 ⑧ 鬼の角直下草地(親子3頭)
- ⑨ 大学沼草地上部(1頭+2頭)
- 7/5 ⑩ 鬼の角付近～高原ピーク～鬼の角（親子3頭）
- ⑪ 土俵沼手前のミズバショウ群落（食痕）
- 7/4 ⑫ 緑沼近くの泥地（足跡）
- ⑬ 三笠新道分岐上部斜面（親子2頭）
- ⑭ 高根ヶ原斜面柱状節理下（2頭）
- ⑮ 三笠新道斜面上部（1頭）
- 7/3 ⑯ 高根ヶ原斜面鬼の角付近（親子2組）
- ⑰ 高根ヶ原斜面柱状節理下



ヒグマ情報センターの活動や沼巡りコースの情報などはSNSでも発信中です!! 覗いてみてくださいね☆





高原温泉沼めぐり 登山コースの様子



クマのいる高根ヶ原
斜面のお花も咲き始
めています



大学沼から見る
高根ヶ原斜面



夏道ができました
エゾサンショウウオが
たくさんいます！



※クマとの遭遇多発!!
高原ピーク以降通行止め
です (7/7現在)



土俵沼周辺
エゾコザクラが見頃♪



エゾサンショウ
ウオの卵



私も探して
みてね

7月☆
雪解けとともに色々な生き物
やお花がでてきました。
子熊たちもお相撲をしたり、
元気に遊んでいます!!



大学沼の看板もできました！



ヤンベ分岐の前後。
ミズバショウがぐんと大き
くなりました
クマの食痕が所々に…

高原温泉
ヒグマ情報センター

大雪山国立公園高原温泉
沼巡り登山コース
第2号 (7月7日)
発行：ヒグマ情報センター